

卒業生を対象と したアンケート 調査報告書

令和2（2020）年～令和4（2022）年
3月卒業生対象（3年間集計）

はじめに

福井工業大学では建学の精神に基づき、教育方針、教育目標、人材の育成及び教育研究上の目的を定め、学生の皆さんに学びを提供しています。これまで学生の皆さんの満足度向上を目的として在学生へのアンケートや卒業時アンケートを行ってまいりました。

本調査は、令和2年度より調査を開始し、就業等を経験した卒業生の「社会人としての視点」による本学の教育研究活動への意見聴取を目的として、卒業後1年が経過した卒業生を対象としたアンケート調査を実施いたしております。この調査結果を本学の教育研究活動のさらなる充実のための基礎資料として活用していきたいと考えております。

調査は、キャリアセンター及びキャリアセンター運営委員会(旧キャリア支援委員会)が中心となり、毎年7月から8月にかけてWebアンケート形式で実施いたしました。業務・公務等で忙しい中で回答いただいた本学卒業生の皆様に心から感謝申し上げます。

1. 調査概要

本調査の実施概要は以下の通りである。アンケート実施依頼書は卒業時に登録されていた保護者住所に郵送すると共に本学ホームページにて実施告知した。なお、本調査では留学生は調査対象外とした。

調査対象：調査時点で卒業後1年が経過した卒業生

令和3年度実施分調査…令和2年3月卒業・修了者

令和4年度実施分調査…令和3年3月卒業・修了者

令和5年度実施分調査…令和4年3月卒業・修了者

対象人数：1,578名（学科構成は表1を参照）

調査方法：Microsoft Formsを用いたオンラインアンケート

調査期間：毎年7月下旬～8月末までの約1カ月間

2. 回答者の基礎属性

問1 卒業した学部・学科を教えてください

表1 アンケート対象者及び回答状況一覧（学科別）

学科名	卒業者数	回答数	回答率
電気電子工学科 (E)	238	51	21.4%
機械工学科 (M)	238	48	20.2%
建築土木工学科 (A)	207	39	18.8%
原子力技術応用工学科 (N)	68	20	29.4%
環境・食品科学科 (F)	118	34	28.8%
経営情報学科(K)	297	65	21.9%
デザイン学科(D)	148	36	24.3%
スポーツ健康科学科(S)	225	49	21.8%
大学院	39	10	25.6%
合計	1,578	352	22.3%

問 2 あなたの勤務先（自営も含む）の業種、または現在の状況について最も当てはまるものを次の中から1つ選択してください。

表 2 回答者の職業一覧

職業	回答数	職業	回答数
農業	2	不動産業	2
林業	0	飲食店、宿泊業	3
漁業	0	医療、福祉	6
鉱業	1	教育、学習支援業	10
建設業	66	学術研究、専門・技術サービス業	12
製造業	93	複合サービス事業	4
電気・ガス・熱供給・水道業	17	サービス業（他に分類されないもの）	9
情報通信業	33	公務（他に分類されないもの）	15
運輸業、郵便業	8	大学院等在学	12
卸売・小売業	28	無職・家事手伝い	10
金融・保険業	10	その他	11

問 3 あなたの職業に最も当てはまるものを、次の中から1つ選択してください（現在、職業に就いておられる方のみお答えください）。

表 3 回答者の職種一覧

職種	回答数
管理的職業従事者 ◆企業・団体等の内部組織の経営・管理に従事する者。団体役員	10
専門的・技術的職業従事者 ◆専門的水準において科学的知識を応用した技術的な仕事に従事する者。 研究者、製造・機械・電気・科学技術者、教員、医師、医療従事者など	92

事務従事者 ◆庶務・文書・人事・調査・企画などの仕事並びに営業販売・外勤に関する業務に従事する者。一般事務従事者、営業・販売事務従事者など。	34
販売従事者 ◆商品の仕入・販売、不動産・有価証券等の販売等の仕事に従事する者。	29
サービス職業従事者 ◆個人の家庭における家事サービス、介護・調理・接客・娯楽など個人に対するサービスの仕事に従事する者。 介護職員、理容師、美容師、飲食物調理従事者、接客・給仕職業従事者など。	19
保安職業従事者 ◆国家の防衛、社会・個人・財産の保護、法と秩序などの仕事に従事する者。 自衛官、警察官、消防士など。	7
農林漁業従事者 ◆農林漁業に従事する者。	1
生産工程従事者 ◆生産設備の制御、機械・器具等を用いて原料・材料を加工する仕事、機械機器を組立・調整・検査する作業などの仕事に従事する者。	36
輸送・機械運転従事者 ◆電車・自動車・船舶・航空機などの運転・操縦の仕事並びに機械及び建設機械を操作する仕事に従事する者。	3
建設・発掘従事者 ◆建設の仕事、電気工事に係る作業を行う仕事、ダム・トンネルの掘削などの仕事に従事する者。	46
運搬・清掃等従事者 ◆身体を使って行う定型的な作業のうち、運搬・配達・梱包・清掃等に従事する者。運搬従事者、荷役・運搬従事者、配達員など。	7
その他 ◆上記に含まれない者。	46

※「大学院等在学」「無職・家事手伝い」は職業に就いていないため除く（回答数 22 名）

3、調査の集計結果

問 4-1 学位授与方針で謳われ、業務で必要であると予想され、大学時代に身に付けておくべき知識や能力についてお聞きします。各項目に対して「大学時代の達成度」(図1)についてご自身で4段階評価してください。

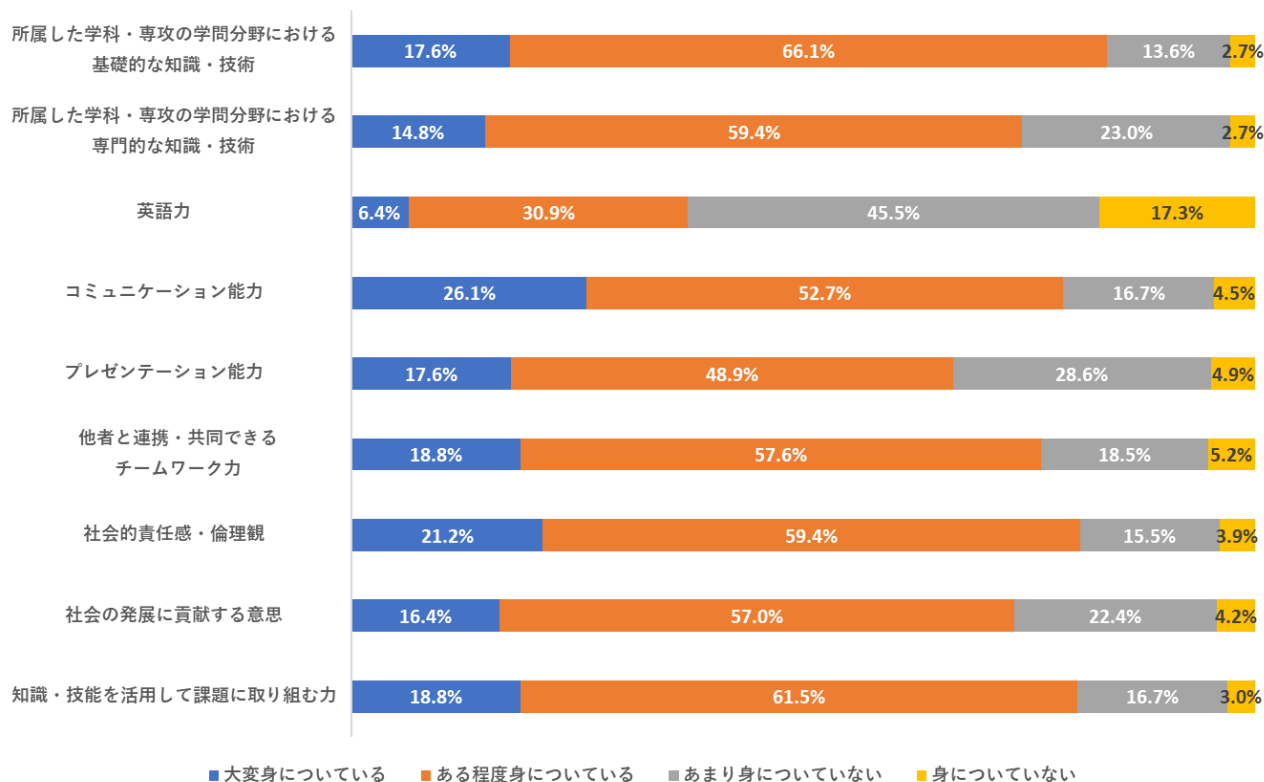


図1 大学時代の達成度

「大変身についている」の回答が多かった項目として「コミュニケーション能力 (26.1%)」「社会的責任感・倫理観 (21.2%)」が挙げられている。「大変身についている」「ある程度身についている」を合わせると「所属した学科・専攻の学問分野における基礎的な知識・技術 (計 83.7%)」「社会的責任感・倫理観 (計 80.6%)」が高い値を示している。一方「英語力」については「大変身についている」「ある程度身についている」を合わせて計 37.3%となっている。

問 4-2 学位授与方針で謳われ、業務で必要であると予想され、大学時代に身に付けておくべき知識や能力についてお聞きします。各項目に対して「現在の業務での必要性」(図 2 参照)についてご自身で 4 段階評価してください。

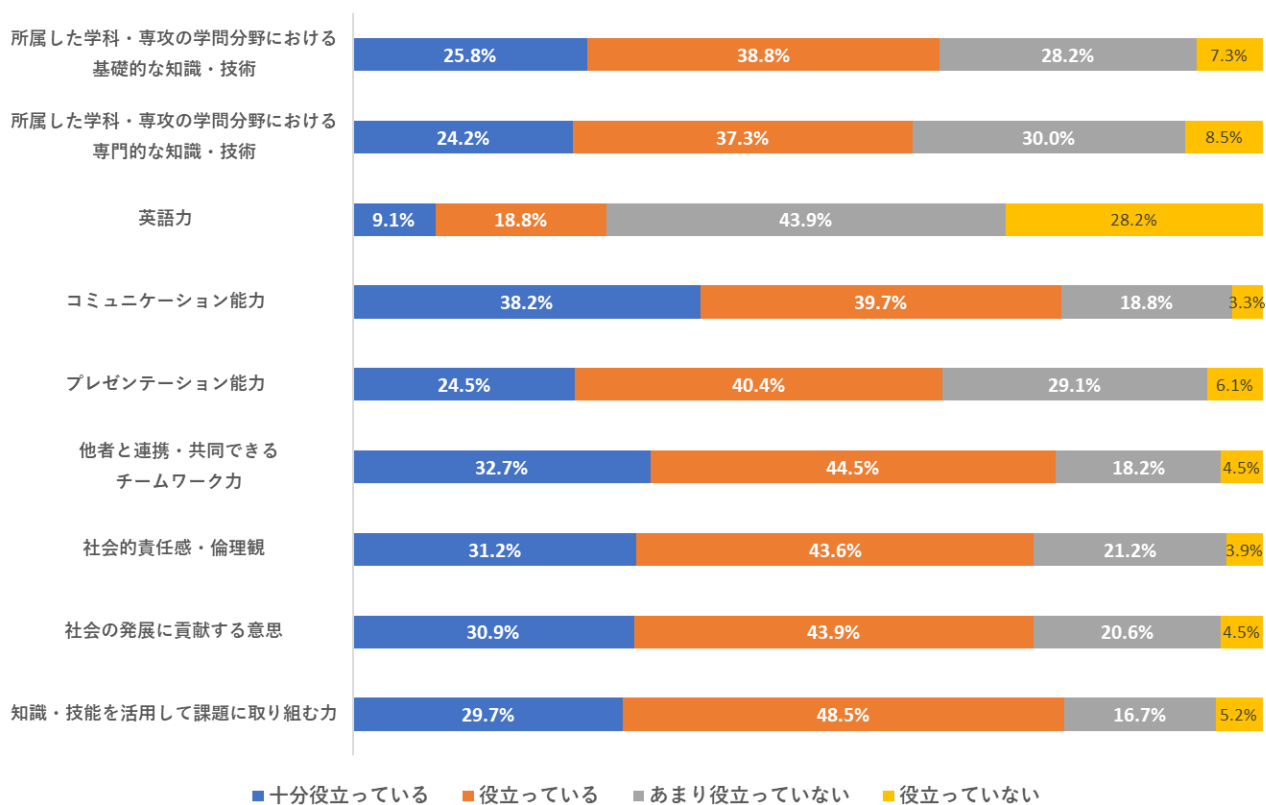


図 2 現在の業務での必要性

「十分役立っている」と回答された項目は「コミュニケーション能力 (38.2%)」「他者と連携・共同できるチームワーク (32.7%)」「社会的責任感・倫理観 (31.2%)」が多く挙げられている。

一方、英語力については「あまり役立っていない」「役立っていない」と回答した者が 72.1%であり、問 4-1 と同じ傾向の結果となった。

問 5-1 あなたは福井工業大学で学んだ教育内容に満足していますか。

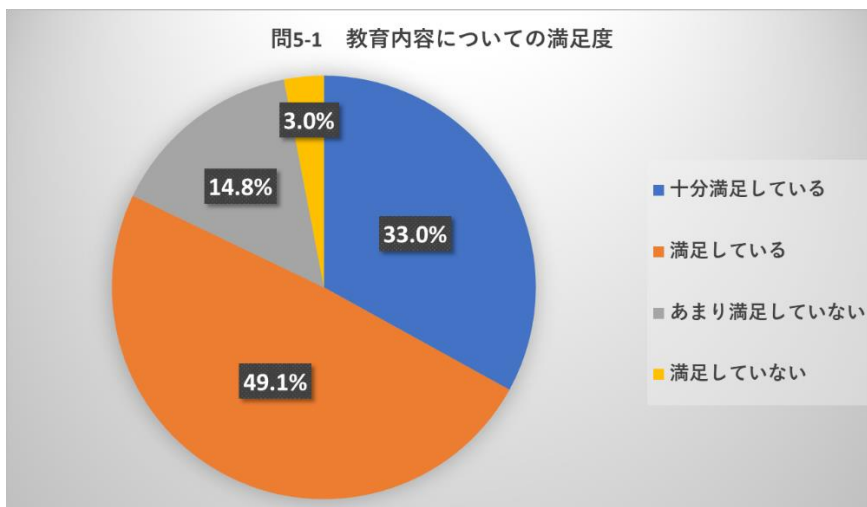


図 3 教育内容についての満足度

「十分満足している」(33.0%)、「満足している」(49.1%)となっており、合わせて82.1%の卒業生が教育内容について満足している結果となった。半面、「満足していない」(3.0%)、「あまり満足していない」(14.8%)と2割弱の学生が教育内容に不満を感じている結果であった。

問 5-2 あなたが福井工業大学で学んだ教育内容は、現在の職業にどの程度活用されていますか？

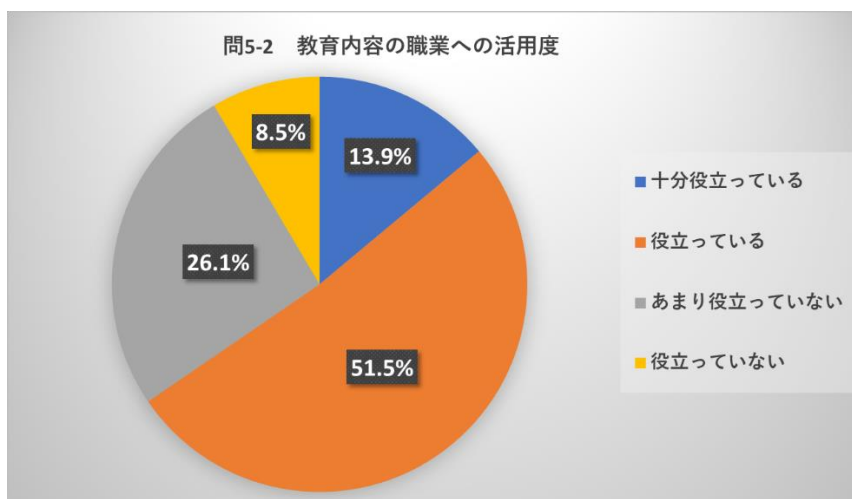


図 4 教育内容の職業への活用度

「十分役立っている」(13.9%)、「役立っている」(51.5%)との回答があり、65.4%の卒業生が現在の職業に役立っていると回答している。一方で「役立っていない」(8.5%)、「あまり役立っていない」(26.1%)と34.6%の卒業生は大学での学びが現在の職業に直接活用されていないと回答している。

問6 現在のご自身の業務等で必要と考えられる項目や、大学教育に望むこと、ご意見、ご提案などがありましたら、ご記入ください。(自由記述)

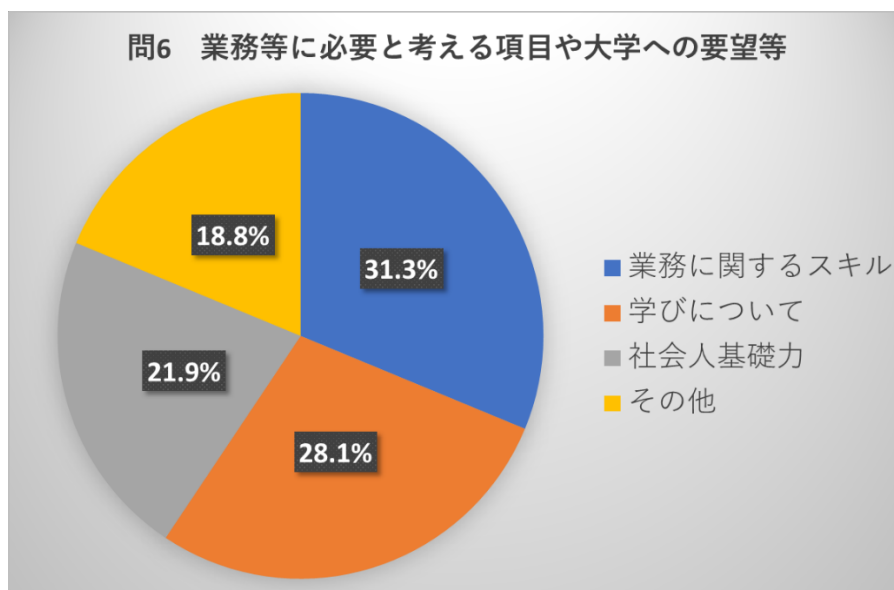


図5 業務等に必要と考えられる項目や大学への要望等

図5では、自由記述での回答を内容別に分類した。回答からは、PC スキルや業種または職種に応じた専門知識等の具体的な業務を進めるうえで必要となる項目が多く挙げられた。また社会に出てからの経験をふまえて、大学での学びについての意見や社会人基礎力の必要性を感じての意見が挙げられた。

4、まとめ

本調査によって、各年度の卒業生が本学の教育内容について概ね満足している実態が明らかとなった。現在の業務での必要性を感じる知識や能力については、コミュニケーション能力やチームワークといった対人スキルに必要性を感じている卒業生の意見を得ることが出来た。それらの能力については、「大学時代の達成度」の回答結果より、在学中に身につけられていると考えている卒業生が比較的多いことがわかった。

継続的に実施してきた本調査の結果のみならず、入学時、在学中、卒業時などに行っている各種アンケートの調査結果を含め、総合的に検証を進め本学の教育・研究活動に反映させることで、本学の教育・研究活動の「質」の向上へと努めたい。